

**豊岡小学校の建替事業説明会について（保護者説明会） 報告**

日 時	1 回目：令和 6 年 8 月 28 日（水）18 時～ 2 回目：令和 6 年 9 月 3 日（火）10 時～ ※同内容を 2 回開催
開催場所	豊岡小学校音楽室
参加者数	23 人
説 明 者	教育委員会事務局教育施設課、財政局ファシリティマネジメント推進課
説明内容	別添資料に基づき説明 ①（仮称）豊岡町複合施設再編整備事業 事業計画（素案）について ②建替えによる機能向上について
1 回目 (8/28) 主な質疑	<p>「○」参加者からのご質問、ご意見 「→」説明者からの回答</p> <p>○新しく保育所が施設に入るとのことだが、ここ数年で新しく小学校の近くに民間の保育所が2つできている。募集枠の空きも生じているようだが、そのような状況で新たに保育所を造る必要があるのか。 →公共施設の複合化として、各施設を一つにまとめることも重要なポイントであり、実際のニーズと多少離れているかもしれないが、鶴見図書館とあわせて現在の位置から豊岡小学校へ移転し、複合施設として一体で整備することとしている。</p> <p>○小学校の近所には、遊ぶ場所が少ない。駅の東側には公園がいくつかある。遊ぶことのできる場所が欲しい。保育園を入れずに遊べる場所を造れないか。 →近隣に公園の整備を行うのは難しい。室内となってしまうが、図書館の中に遊ぶことのできる場所（声を出して遊べるスペース）を設ける予定。</p> <p>○工事期間について。校庭がしばらく使えなくなることで、運動ができる場所がなくなるのが心配である。体育館の開放のほか、何か対策はあるのか。 →工事中の体育館以外の運動、遊ぶ場所については、近隣の公園が利用できないか検討中である。</p> <p>○わっくん広場の移転について、移転後の現施設はどうなるのか。 →わっくん広場の跡地については、現在の施設が民間から借りているものなので返還する。返還後は、建物のオーナーが考えることとなる。</p>

○事業の目的、教室数の確保について。資料では普通教室が1増で28教室とあるが、建替えて増える教室は1クラス分だけなのか。児童数の増が生じたらどう対応するのか。

→児童数の推計に基づいて計画を行っている。多目的教室が6.5クラス分増えるが、そのうち2クラス分を普通教室に転用可能な教室として整備することで増員が生じた際には対応する。

○グラウンドが使用できない期間が長く、その間は子どもたちが運動や遊ぶことができない。小学校と図書館を建てるとのことだが、子どもたちが必要とする小学校の部分を先に造ることで、子どもたちに不便を生じさせる時期を短くできないか。本事業で子どもたちの教育環境を向上すると言っているが、工事期間中は、子どもたちにとって教育環境は良くない。騒音や大きい重機が動くことの安全性など、どのように考えているのか。

→工事中について、子どもたちになるべく負担はかけさせないようにしたいと考えている。設計段階でも工事中の課題に対するご意見として、参考とさせていただく。

工事に伴う騒音や工事車両の通行など、環境や安全に対して全く影響が出ないとは言えない。車両動線や登下校動線の分離を考えた計画とする。なお、詳細については、工事業者が決まった後、説明をさせていただく。

○地域防災拠点の機能について。建替えにあたり災害時の備蓄について、今までと比べてどれだけ備蓄を増やすのかなど、どのように考えているのか。

→具体的に備蓄する物品の数量はまだ出していないが、今後、町内会や町会長と相談して内容を決めていく。

○地震（南海トラフ）や台風等で被害が出てしまうと危惧している。一週間ほど助けがこない状態で孤立してしまう事態も考えられる。小学校に通っている子どもたちと、その家族が支えられるだけの備蓄量（食べ物や紙おむつ等の数量）や、倉庫の場所についてはよく考えておいてほしい。

○放課後キッズクラブの工事は、いつ頃工事を始めるのか。使えない期間はあるのか。

→キッズクラブが入る建物は、令和9年度着手、令和11年度末に完成し、令和12年度から利用開始できる予定。新しい施設ができてから現キッズクラブの建物を解体するので、キッズクラブは継続して利用できる。

使えない期間が生じることはない。

- 学校図書室は図書館とつなげてほしい。つながることで、授業等で利用できる本の数も増え、児童にとって使いやすい施設となる。  
→学校図書室と図書館をつなぐことについては検討中である。児童の利便性も考慮しながら引き続き検討を行っていく。
- ボランティア活動を行っているが、PTA等の地域活動スペースが足りていない。建替え後、スペースは足りるのか。小学校側にも地域交流のためのスペースがあると良い。セキュリティの課題はあるが、地域活動スペース専用の出入口をつくってほしい。  
→PTA会議室と地域交流室を合わせて、水準では1クラス分となっている。外部から出入り利用することについては、防犯面にもかかわってくることになるので、今すぐはどうなるかという回答はできない。
- 体育館下階は、駐輪・駐車スペースは足りるのか。  
→来場者向けの駐輪・駐車スペースについても、台数が確保できるのかについて検討していく。
- 現在の体育館はクーラーがないので空調を完備してほしい。  
→建替えを行っている学校の体育館については、エアコンの整備を行っている。
- 現在の3階の建物が2つ分で、あわせて6階に相当する建物が新しい施設に入ることになるが、収まりきるのか。  
→6層分の小学校の建物が入るかについては、小学校は低層部分で整備を行い、教室を4階までに配置し、多目的教室などを5階に配置で検討を行っている。
- 現在の図書館、保育所の建物は、移転後どうなるのか。  
→図書館の土地はURの所有であるため、今後の扱いについては調整中である。
- 図書室で実施している「ひまわり文庫」は、外部の人向けに開放しているものである。地域交流スペース等も外部からの利用についてもできるのではないか。  
→できる範囲で検討していく。

	<p>○説明会に対する希望について。プランが決まるまでに、このような説明の場をもっと設けてほしい。また、簡単な物で良いので模型を作ってもらえないか。立体物が無いとイメージが湧かないと思う。説明に対して創意工夫を行ってほしい。</p> <p>→事業の発注前の説明は今回で最後だが、事業者が決まり詳細なプランを決める前にご意見をいただく場を設ける予定である。</p> <p>○プランが決まった後で説明するのではなく、意見を取り入れられる段階で説明を行ってほしい。</p> <p>→事業者が決まり、詳細なプランを決める前にはご意見をいただく場を設ける予定である。その際にご意見を参考に配置等の細かなところについては検討することができる。</p>
<p>2回目 (9/3) 主な質疑</p>	<p>「○」参加者からのご質問、ご意見 「→」説明者からの回答</p> <p>○説明資料（15 ページ）に記載ある想定配置パターン案に東側校舎の記載がない。今後どうなるのか。</p> <p>→放課後キッズクラブと日本語教室については、西側の新校舎内へ移る予定。ハートフルについては、配置のバランス見つつ、移転先を検討する。老朽化が進んでいるということもあり、東側校舎は解体するが、土地を売り払ったりはせず、駐車場や駐輪場で使用予定である。</p> <p>○小学校と図書館が一緒になるということだが、図書館とは別に小学校にも学校図書館（図書室）が整備されるという認識で良いか。</p> <p>→図書館が移転してきても、小学校の図書室は残る。</p> <p>○図書館について、どのような施設配置になるのか。</p> <p>→断面的な図はこれから作るが、普通教室は4階以下に配置し、上階のフロア分は、ほとんど鶴見図書館での利用となる予定。</p> <p>○（学校関係者ではない）一般利用者が、小学校の上階に来るのがセキュリティ面で心配である。対策はあるのか。</p> <p>→基本的には壁で区切り、施錠するなど、誰でも入ることができるエリアから学校側に入ってこられないようにするなど、しっかりとセキュリティを確保していく。</p>

○非常階段は共通で利用することになると思うが、非常階段を利用して外部の人が小学校に侵入したり、子どもが非常階段に迷い込んだりすることがあるかもしれないので心配である。

→非常時のみ使用可能にする（サムターンカバーを設置する）などして、外部の人や子どもたちが不用意に出入りできないようにする。

○教室数について、1クラス分しか増加していない。現在、どのくらい教室数が足りていないのかは分からないが、この教室数で足りるのか。

→児童数の推計により算出した教室数で、教室不足にならない計算だが、近隣にマンションが建つなど、児童が急増した場合の対策として、多目的教室を普通教室に転用するなど、急増への対応ができる計画としている。

○工事中のプール、グラウンドが使えない期間は、別途対応するのか。

→プールについては民間のスポーツクラブを活用し授業を継続できるように調整する。グラウンドについては近隣の公園を使用できるように調整中である。

○東側の体育館の下に駐車場を設けるとのことだが、小学校周辺の道路は狭く、児童の通学路にもなっている。交通量も増えることが想定されるが、安全に関する対策はあるか。

→体育館東側の道路は約4.5m。2m程度セットバックを行い、歩行できる部分を設ける予定。南側も同様である。

○重要な情報なので、資料掲載や説明すべき。

○民間プールは小学校児童のほかに大人も利用すると思うが、プールで事故が生じないか心配である。

→民間プールについては、小学校で利用するときは貸切とする予定。一般の利用者と一緒にプールを使うことはない。スポーツクラブのインストラクターが水泳の指導（授業）を行う可能性もあるが、学校の先生も授業に立ち会うことで、児童の安全については十分に配慮する。

○現在は、正門と通用門を使用しているが、建替え後の入口はどうなるのか。

→想定になるが、グラウンドの東部及び西部に入口（門）を設ける。なお、市民利用施設側から小学校には入れないようにする。

○キッズクラブについて、工事中も利用することはできるのか。体育館の下に駐車場を設けるとのことだが、子どもが入り込むことはないということで良いか。また、狭い道路への飛び出し対策等で、警備員を配置する予定はあるか。

→キッズクラブは、新しい建物内に整備するまで既存施設を利用し続けるので、工事中も継続して利用が可能。体育館の下の駐車場は、市民利用の施設となるので、児童との動線は分けられる。動線分離については、設計の条件とする。警備については人的か機械かを含め検討中であるが、安全には配慮する。

○工事期間中、工事で騒音が発生すると思われるが、どのような工夫をするのか。

→工事を行う以上、どうしても騒音は出てしまう。対策は行うが、全く影響は出ないとは言えない。施工業者が決まった際も、工事時の際、近隣への騒音について配慮するように申し伝える。また、工事着手前には説明の場を設ける。